



生成AI, AI開発におけるベンチャー企業との 共同研究開発の進め方, 留意点

- 日 時: 2025年5月30日(金) 11:00~16:00
- 会場: Zoomを使用したLive配信 ※Live配信から3営業日後を目安にアーカイブ視聴が可能です。
- 聴講料: 1名につき 55,000円(消費税込、資料、アーカイブ特典付) [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき49,500円(税込)] [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

●講師: 弁護士法人 内田・鮫島法律事務所 パートナー、弁護士・獣医師 永島 太郎 氏

【講演趣旨】

本講演では、大企業とベンチャー企業が共同でAI開発を行うとの事案を使って、オープンイノベーションで重要な視点やAIの基礎知識のほか、関連する各契約、及び、生じやすいトラブル対処に関する実践的なポイントなど、幅広い内容についてご説明させていただきます。交渉上、特に重要な知財条項については、そもそも知財とは何かといった点から、「発明」や「発明者」の考え方など、原理原則に遡ってご説明しますので、本講演で学ばれた知識は、AI開発以外の場面にも応用可能です。本講演では図やアニメーションを多用しますので、イメージで理解しやすい内容となっております。

【講演項目】

1. はじめに

- 1-1. 本講演の流れ
- 1-2. 本講演で取り扱う事案の紹介

2. オープンイノベーションの視点

- 2-1. ベンチャー企業の特徴・ライフサイクルとは？
- 2-2. 大企業が知っておくべき知財取扱いの視点とは？

3. AIの基礎知識について学ぶ

4. AI開発で想定される取引の流れとポイント

- 4-1. AI開発におけるリスクとそのヘッジ方法を知る
- 4-2. 想定される4つの契約とは？

5. 秘密保持契約

- 5-1. 情報管理で押さえるべき重要な2つの視点とは？
- 5-2. 秘密保持契約の基本条項を学ぶ
- 5-3. 秘密保持契約で生じやすいトラブルとその対処法

6. PoC契約

- 6-1. そもそもPoC契約とは何か？
- 6-2. PoC契約のポイント
- 6-3. PoC契約で生じやすいトラブルとその対処法

7. 共同研究契約

- 7-1. 知財に関する基本的な事項を知る
- 7-2. AI開発をテーマとする共同研究契約の知財条項の考え方を学ぶ
- 7-3. 知財条項以外の重要条項とそのポイントとは？
- 7-4. 共同研究契約で生じやすいトラブルとその対処法

8. 利用契約

- 8-1. AI開発後に想定されるビジネスの内容とは？
- 8-2. 利用契約のポイントを学ぶ
- 8-3. 利用契約で生じやすいトラブルとその対処法

【質疑応答】

●申込方法

- 1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
- 2. お申し込み後はキャンセルできません。受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

講師紹介割引申込書

「AI共同研究開発」セミナー No.505516 5/30

- ・講師からの紹介として、聴講料を2割引させていただきます。
- ・2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。
- ・HPからお申し込みの場合は備考欄に【講師紹介割引適用】とご入力ください。
- ・FAXでのお申し込みは本申込書に必要事項をご記入の上、(03-5436-5080)へお申込みください。

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	FAX		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) [郵送(宅配便)・ショートメッセージ(携帯電話)・e-mail]			
個人情報の利用目的 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため ・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			

- 3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
- 4. 定員になり次第、申込みは締切となります。